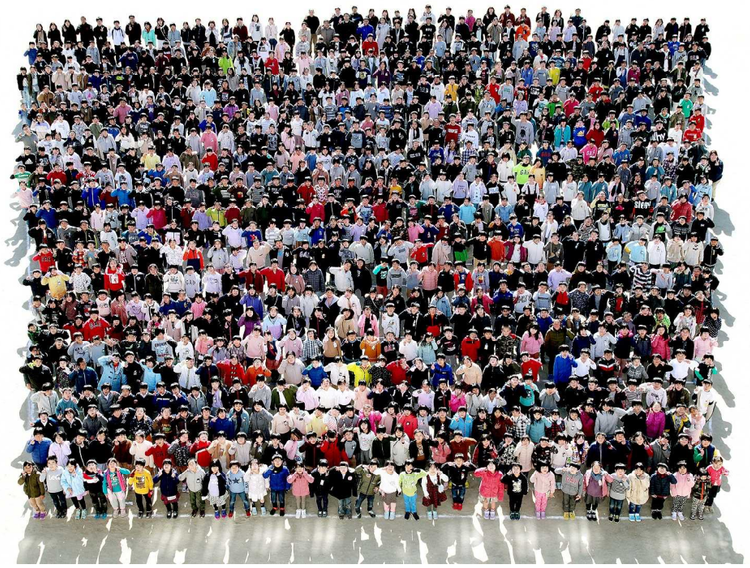
☆沿　革

昭和４５年	４月　１日	小牧市立米野小学校開校
	７月１７日	プール竣工
４６年	３月２７日	第２期増築校舎竣工
	３月２９日	体育館竣工
４８年	３月	第３期増築校舎竣工
５１年	２月１４日	第４期増築校舎竣工
５４年	４月　１日	教育課程の研究委嘱（市）
平成　２年	７月　４日	校舎大規模改修工事
８年	４月	さわやかスクール推進事業（県）
	８月	普通教室にパソコン設置
９年	３月	生涯学習文化振興会創設（市）
１５年	４月	学習指導の研究委嘱（市）
１６年	４月	学力向上支援事業（文科省）
１７年	２月	屋外トイレ新設
	３月	体育館新設工事竣工
１９年	４月	国語力向上モデル事業（文科省）
２１年	１月	公開研究会開催（～３０年度）
	３月	プレハブ校舎竣工
２２年	７月	耐震改修工事・太陽光発電設備設置工事
２４年	８月	防犯カメラ設置工事
２５年	８月	職員室拡張工事
２６年	２月	体育器具庫完成
	８月	北校舎外壁･窓修繕 インターホン設置
２７年	８月	南校舎外壁･窓修繕 非構造部材耐震改修工事
２８年	12月	普通教室空調機設置工事 南棟トイレ改修
３０年	７月	運動場排水改修工事
令和　元年	５月	プール配水管改修工事

☆主な行事予定

４月　６日	入学式	１０月１３日	体育授業参観
新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休校		２０日	校外学習（1・2年）
		２１日	校外学習（3・4 年）
５月２５日	学校再開	２９日～３０日	修学旅行（６年）
６月　９日	避難訓練		
７月２０日～２２日	個人懇談会	１１月１０日	図工競技会
		１２月　９日～１１日	個人懇談会
３１日	１学期終業式		
８月２４日	２学期始業式	２３日	２学期終業式
～３１日	授業実施	１月　７日	３学期始業式
		２月　３日	授業参観
９月　２日	避難訓練	３月１９日	卒業式
１５日～１７日	野外学習（５年）	２４日	修了式
１０月　１日	就学時健康診断	※　上記予定は変更となる場合があります。	



Ｑ７今年度から木曜日の日課が変わりますが、なぜか？

　新学習指導要領完全実施に伴い、５・６年生に外国語の教科が新設され、３・４年生に外国語活動の授業が位置づけられました。
　そのために、木曜日の授業が１時間増えて、３年生以上が６時間授業になります。１・２年生は５時間授業のままですので、木曜日の一斉下校ができなくなりました。
　毎週木曜日だけは、清掃をカットしたり、休み時間を短縮したりして、特別日課を実施します。

☆日課　（A 日課の場合）

登　　校	７：５０～　８：１０
学習・集会	８：２０～　８：３０
朝　の　会	８：３０～　８：４５
１　校　時	８：４５～　９：３０
２　校　時	９：４０～１０：２５
３　校　時	１０：４５～１１：３０
４　校　時	１１：４０～１２：２５
給　　食	１２：２５～１３：１０
清　　掃	１３：１０～１３：２５
５　校　時	１３：４５～１４：３０
６　校　時	１４：４０～１５：２５
帰りの会	１５：２５～１５：３５

令和2年度

小牧市立米野小学校

学校要覧

校訓

明るく　正しく　たくましく

〒485-0029
愛知県小牧市中央五丁目339番地
TEL　0568-77-3187　FAX　0568-75-8291
http://www.komaki-aic.ed.jp/komeno-e/

令和２年度 **米野小学校の教育**

校　訓　　明るく　正しく　たくましく

めざす児童の姿

他を思いやる言葉遣いができる子
人の話をよく聴ける子
まわりの子と関わり学び合える子

めざす教師の姿

子どもの心に寄り添う教師
子どもの姿から学ぶ教師
子ども・保護者に信頼される教師

教育目標　　ともに学び合い　つながり合い　ともに成長する

めざす学校の姿

子どもたち　【学ぶこと･友達といることが楽しい学校】

○授業を通して
　☆　安心して学べる教室
　・　子どもたちの「分からなさ」に寄り添う授業
　・　子どもたちの「つながり」を大切に、高め合い、学び合う授業
　・　子どもたちの「学力の向上」に結びつく深まりのある授業
○児童会活動や学校行事を通して
　・　温かい人間関係を築く学級･学校
　・　自己有用感や自己肯定感が味わえる学級･学校
　　※　自己有用感：自分はみんなの役に立っていると実感できること
　　※　自己肯定感：自分は大切な存在だと実感できること
　・　歌声が響く学級・学校
○学校生活を通して
　・　自分からさわやかな挨拶ができる子ども
　・　時間を守り、学校を美しくしようとする子ども

教職員　【働きがい･生きがいを感じる学校】

○授業を大切に、ともに学び合う教師集団（同僚性を築く・「チーム米野」）
○温かい人間関係のもと、主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、「チーム」で取り組む教師集団
○行事等の精選、ICT の効果的活用による校務の効率化
○校内に四季折々の花があり、潤いのある学習環境の整備

保護者･地域　【安心して子どもを任せられる学校】

○学校要覧を通し、学校の教育方針などを地域･保護者へ情報発信
○学校からの便りやホームページを通し、学校生活の様子を地域･保護者へ情報発信
○地域とともにある学校づくりを目指したコミュニティスクールの推進
○学校運営協議会、学校評価で地域･保護者の意見の効果的活用

☆児童数［令和２年４月７日現在］

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7～11組	合　計
学級	4	4	4	4	4	4	5	29学級
男子	62	70	71	81	66	90	14	454人
女子	69	68	74	63	67	65	7	413人
合計	131	138	145	144	133	155	21	867人

☆児童数の推移

年度	学級数	児童数	年度	学級数	児童数	年度	学級数	児童数
昭45	19	776	昭62	21	748	16	24	762
46	21	857	63	20	698	17	26	782
47	25	1024	平元年	19	641	18	27	828
48	27	1092	2	18	605	19	28	866
49	30	1165	3	18	600	20	28	883
50	31	1225	4	18	628	21	28	880
51	30	1233	5	18	637	22	29	898
52	32	1281	6	18	624	23	31	923
53	32	1306	7	19	651	24	30	895
54	31	1308	8	19	646	25	29	908
55	31	1275	9	18	640	26	30	930
56	30	1223	10	18	621	27	30	947
57	29	1172	11	18	641	28	30	929
58	28	1121	12	18	646	29	30	928
59	27	1032	13	18	659	30	32	939
60	23	928	14	19	691	令元年	31	902
61	23	869	15	20	711	2	29	867

☆米野小学校Q&A

Ｑ１「学び合う授業」とは？

児童全員が前を向き、教師が一方的に教え込む一斉授業ではなく、子ども同士が互いに関わり合い、考えを練り合う場を多く取り入れた学習です。座席は、お互いの顔が見える「コの字型」や「４人グループ」です。発言者の考えをしっかりと聴き、自分の意見を述べやすく、子ども同士の「つながり」を大切にしています。
教師も学びます。互いに授業を公開し、「児童の学び」を中心に研究協議を行い、力量向上を図ります。今年も１１月に公開研究会を開催し、他校の方々に授業を公開し、学ぶ機会を設けます。また、外部指導者を招き、ご指導をいただきます。楽しい授業、学力の向上に結びつく授業を目指します。

Ｑ２主体的・対話的で深い学びとは？

社会変化の激しいこれからの時代を生き抜くためには、「生きる力」を身につけることが必要となります。すなわち、自らが課題に主体的に取り組み、人と関わり合いながらより良い方向へと解決していくことができる力を「生きる力」と考えます。今年度、新学習指導要領が小学校で完全実施されます。
新学習指導要領では、これらの力を身につけるために、子どもが能動的に友達と関わって学ぶ姿勢を重視しています。その主旨に沿い、本校では協働的な学習を研究・実践し、「分からないから教えて」と言える学級作りに努め、グループ活動を授業に取り入れるなど、昨年度に引き続き、仲間との関わりを大切にした「学び合う学び」に取り組んでいきます。

Ｑ３どんな学校をめざすか？

「ともに学び合い　つながり合い　ともに成長する」を教育目標としています。「ともに」とは、「一緒に」という意味で、まわりへの優しさ、いたわり、思いやりの心をもつことを大切にしています。まわりへの思いやりの気持ちは、「言葉」はもちろんのこと、「歌声」にも表れます。子どもたちの「ふわふわ言葉」を通して、「思いやりの花」が咲き、歌声が響く学校づくりをめざします。

Ｑ４いじめ対策は？

子どもの声に耳を傾け、日頃から子どもをよく観察したり、日記指導を行ったりして、いじめの早期発見･早期対応に努めます。年２回、「教育相談週間」を設け、事前アンケートをもとに担任が全員の児童と面談する機会をもちます。
「米野小学校いじめ防止基本方針」に則り、全職員共通理解のもと、組織的に対応していきます。

Ｑ５「コミュニティスクール」とは？

平成３０年度より市内全小中学校でコミュニティスクールの取組が始まっています。地域と学校が協働して子どもたちの豊かな成長を支える風土づくりを進めていこうとするものです。コミュニティスクールを推進していく上で１０名の委員で構成する、学校運営協議会を設置し地域の皆さんの意見を生かした学校運営を進めます。
米野小は、これまでも各種ボランティアやサポーター活動など地域の皆様に教育活動を支えていただいています。コミュニティスクールが推進すると、さらに地域と連携した教育活動が展開されていくことが期待されます。

Ｑ６生活の基本　挨拶はどうか？

「さわやかな挨拶ができる子」をめざしています。しかし、地域の方々からは、「子どもらしく元気な挨拶がもっとあるとよい」という声を聞きます。「　①笑顔で　②相手の目を見て　③大きな声で　④自分から進んで」の４つを挨拶の極意ととらえ、生活委員会を中心にさわやかな挨拶のできる子どもの育成に努めていきます。
今年度もＰＴＡ役員の方々の協力を得て、生活委員や挨拶ボランティアを募り、挨拶強化週間を行います。